



## 新名所！南青山がタオルの聖地に！？～今治タオル専門店が5店舗も集結する理由～

ここ数年で、表参道・南青山エリア（東京都港区）に5店舗も今治タオル専門店がオープンしています。最初にオープンしたのが、2012年の今治タオル 南青山店。それから約2年後の2014年3月にはIKEUCHI ORGANIC、4月にロイヤルロールス・青山がオープンしました。2016年5月にTowel Shop441、最近では2017年6月にコンテックス タオルガーデン青山がオープンし、南青山が「タオルの街」として注目されつつあります（1枚目のマップを参照。バスタオルに刺繍とジャガード織りで南青山マップを作成しました。）なぜ近年、今治タオルの専門店が南青山に集まるのでしょうか？

### 骨董・美術の街からタオルの街へ

南青山エリアは、「根津美術館」や「岡本太郎記念館」といった文化施設があり、落ち着いた雰囲気から高感度の店舗が複数あるエリアです。IKEUCHI ORGANICの主要なお客様の層は30中盤～50代男女。南青山エリアに来る顧客層ともマッチしていたことから、複数候補あったエリアから出店を決めています。2015年にはテレビ「櫻井・有吉 THE 夜会」にてIKEUCHI ORGANICと今治タオル 南青山店が紹介され、今治タオルの店舗のあるエリアとして認知され始めました。タオル巡りをするお客様がこの頃から徐々に増え、2017年6月にもIKEUCHI ORGANICから歩いて30秒の場所に、コンテックス タオルガーデン青山がオープン。通常なら「競合同士」と見られがちですが、弊社は、周辺に今治タオルの専門店が次々にオープンする事を歓迎しています。

### 今治タオルのメーカーは108社も存在した！競合ではなく、共存の関係を

多くの方が誤解しているかもしれませんが、「今治タオル」は会社名ではなく、愛媛県今治市のタオルメーカー108社が加盟する業界団体の地域団体商標です。108社、108通りのモノづくりの考え方があり、1社1社異なる特徴の製品を製造しています。ゆえに、一つの地域に今治タオルの専門店が集中しても、お客様を取り合うのではなく、タオルの品揃えが増えたことで、南青山エリアにタオルを買うことを目的に来店されるお客様が増え、相乗効果が生まれます。タオルの文化、歴史、技術、構造を理解したタオルソムリエの資格を取得したスタッフが各店にいるのも、丁寧な接客につながっています。近年では今治タオルを探しに南青山エリアに、アジア・ヨーロッパ・アメリカ等海外からのお客様の来店も目立つようになりました。今後は国内はもちろん、世界各国から南青山が「今治タオル専門店が集まる街」として認知されるための活動を目指します。

### プレスリリース配信元：IKEUCHI ORGANIC 株式会社について

1953年に創業。「最大限の安全と最小限の環境負荷」を理念にオーガニックコットン100%で作る今治タオルの製造会社。工場・直営店の消費電力を100%風力発電でまかなっており「風で織るタオル」と呼ばれています。2014年に社名を池内タオルからIKEUCHI ORGANICに変更し、全製品赤ちゃんが口に含んでも安全な認証を取得。私たちの創る製品は食品であるという考えの元、2015年には繊維業界では初めてISO22000を取得しました。創業120周年にあたる、2073年までに赤ちゃんが食べても安全なタオルを創る目標を掲げています。

本件に関するお問い合わせ先 IKEUCHI ORGANIC 株式会社 東京オフィス

担当 牟田口（むたぐち） tel :03 6427 7871 /090-9453-6794 e-mail: mutaguchi@ikeuchi.org